

第 229 回 MINERVA ビジネスプラン発表会

【令和 3 年 7 月 13 日(火) 開催 会場:貸し会議室「新横浜 3 丁目大ホール」】

1. メスキュージェナシス株式会社 代表者 北村 幸一郎 氏 (<https://www.mescuejanusys.com>)

【住所】東京都中央区日本橋本町三丁目 11 番 5 号 日本橋ライフサイエンスビル 2-707 号室

【設立】2015 年 9 月 【資本金】10,000 千円

【事業概要】当社は国立研究開発法人産業技術総合研究所の技術移転ベンチャー2社(メスキューとジェナシス)が2017年5月に合併した会社であり、独自のペプチド探索技術を基盤として、製薬企業等との共同研究による創薬候補ペプチドの探索および自社パイプラインによるペプチド医薬品開発を中心とした事業を展開しております。自社パイプラインとしては、特に歯周病の原因菌である「ジンジバリス菌」を標的とした新規歯周病治療薬開発に注力しております。ジンジバリス菌は歯周病だけでなく、糖尿病、動脈硬化など基礎疾患の原因であることを裏付ける論文が発表されており、さらに2019年1月にはアルツハイマー病の原因であるという説も現れました。このようなことから、ジンジバリス菌を狙った新規歯周病治療薬の開発により、歯周病治療に留まらず、認知症や新型コロナ感染の重症化といった多くの社会課題の解決に貢献できるものと確信しております。

【コメント】歯周病は、一般的に様々な全身性疾患のリスクになると言われています。特にこのジンジバリス菌は800種類と言われる口腔内細菌の中で、最も悪性度の高い歯周病菌と言われているそうです。同社は、医療用医薬品(歯周病治療薬)から一般医薬品・医薬部外品市場での売上拡大を目指していきたいので、資金調達を求められておりました。



2. 株式会社クオンタムフラワーズ&フーズ 代表者 磯崎 寛也 氏 (<https://www.qff.jp/>)

【住所】茨城県水戸市大町 3-4-36 大町ビル 304B 【設立】2018 年 7 月 【資本金】62,500 千円

【事業概要】農産物品種改良のための中性子照射による変異原提供

放射線を植物の種子等に照射して突然変異を誘発し、これによって生まれる遺伝資源を利用した品種改良の方法として「放射線育種」がありますが、弊社は突然変異を誘発する放射線に中性子線を利用して変異原(突然変異を起こさせる原因)を提供するサービスを行います。

中性子を利用することで従来の方法よりも高効率(数百~数千倍)に変異を起こさせることが可能です。ただし、中性子の遺伝子への作用については未解明な部分が多いこと、また原子炉や大規模加速器などの大規模かつ安全上厳格な施設が必要であることなどから、商用的に用いられている例がほとんどありません。弊社のこれまでの研究と中性子照射の体制構築により、これらの障壁をクリアする目途が立ち、商用化に向けたフェーズに入りました。今後は突然変異育種でのマーケットシェア獲得を目指し、また新しい品種改良の方法として、マーケットの創出を図ります。さらには耐暑・耐渇水の植物開発など食糧問題や温暖化対策などの社会問題解決に寄与するツールを提供していきます。

【コメント】現在は、大学や研究機関等との連携や種苗メーカーとのアライアンス提携を行い、実証実験を進めているところです。主なメリットとしては、大量の種子に照射が出来ることです(高透過性)。将来的に IPO を視野に入れておられるそうです。



3. AssistMotion株式会社 代表者 橋本 稔 氏 (<http://assistmotion.jp/>)

【住所】長野県上田市踏入二丁目 16 番 24 号 【設立】2017 年 1 月 【資本金】10,000 千円

【事業概要】超高齢社会の進行の中で、ウェアラブルロボット技術を利用して人々の動作をアシストする技術は今後より一層の重要性を増している。弊社では、人に優しい口ポティックウェア curaraWR-P のモニター貸出を昨年より開始し、年内に製品化を予定している。軽量、着脱が容易、拘束感が少ないなどの特徴がある。これまでに多くの病院、介護施設、個人の方などに歩行訓練機器として試用していただき、これらのユーザからの意見をフィードバックして、製品モデルを開発中である。このような歩行アシストロボットは、今後幅広い応用が可能で、リハビリ訓練、自立支援、健康寿命延伸、ユニバーサルツーリズム、登山スポーツなどへ応用分野を拡大することを計画している。

【コメント】同社は信州大学発ベンチャー企業です。同社の歩行支援ロボットの特徴は、“衣服”のような装着性で主導的なアシストが出来るように、まず独自制御機能を持つモーター駆動でビジネスを開始し、その後、開発中の人工筋肉(ソフトアクチュエーター)を駆動源として使用する予定です。非外骨格型ロボットに分類されるので、人体骨格系を利用して、関節の動きを補助する形態(単独で関節補助が可能)になります。将来的には IPO を視野に入れているそうです。



【感想】今回も様々な分野の企業に御発表頂き、いずれの企業も新しいマーケットを開拓していこうとされておられて、今後の展開が楽しみです。もし今後、発表会での発表をご希望される企業がいらっしゃいましたら、お早目にご連絡をお願い申し上げます。

☆☆☆☆ 今後の活動予定 ☆☆☆☆

8 月は夏休みのため、お休みさせていただきます

第 230 回 MINERVA ビジネスプラン発表会

■日 時: 令和 3 年 9 月 14 日(火) 13:30~15:00

■会 場: 貸し会議室「新横浜 3 丁目大ホール」

〒222-0033 横浜市港北区新横浜 3-19-14 加瀬ビル 118-2 階

(JR 横浜線「新横浜」駅より徒歩 3 分、横浜市営地下鉄「新横浜」駅より徒歩 3 分)

NPO 法人ベンチャー支援機構 MINERVA
(株)TNP パートナーズ、(株)TNP オンザロード
(株)TNP スレズオブライト
井 汲 美 樹